

抗インフルエンザウイルス薬等の供給見込み

1. 抗インフルエンザウイルス薬の供給について（9月末時点での企業からの聞き取り結果を基に作成）

昨シーズンの医療機関への供給実績量

平成30年10月から平成31年3月末まで 約1,372万人分

今シーズンの医療機関への供給予定量

令和元年10月から令和2年3月末まで 約3,145万人分

各品目の詳細については以下のとおり

品目	平成30年度	令和元年度	増減
タミフル	262万人分	400万人分	138万人分
リレンザ	59万人分	199万人分	140万人分
ラピアクタ	32万人分	69万人分	37万人分
イナビル	289万人分	965万人分	676万人分
ゾフルーザ	528万人分	861万人分	333万人分
オセルタミビル ※タミフルのジェネリック医薬品	202万人分	651万人分	449万人分
合計	1,372万人分	3,145万人分	1,773万人分

注：平成30年度は供給実績量、令和元年度は供給予定量（9月末のメーカー及び卸在庫を含む）

※なお、各品目について、流行状況に応じて追加供給を検討

2. インフルエンザウイルス抗原検出キット(迅速タイプ)の供給について(9月末時点での企業からの聞き取り結果を基に作成)

昨シーズンの供給実績量

平成30年10月から平成31年3月末まで 約2,602万人分

今シーズンの供給予定量

令和元年10月から令和2年3月末まで 約4,026万人分

取扱い業者：デンカ生研(製造)、SBバイオサイエンス(輸入)、富士レビオ(製造)、積水メディカル(輸入)、ミズホメディー(製造)、ニチレイバイオサイエンス(製造)、タウンズ(製造)、アルフレッサファーマ(製造)、アボットダイアグノスティクスメディカル(輸入)、アークレイファクトリー(輸入)、東洋紡(製造)、ロート製薬(製造)、コージンバイオ(製造)、キヤノンメディカルシステムズ(製造)、日本ベクトン・ディッキンソン(輸入)

※検査所要時間は1～15分程度

※製品の有効期間は12～30か月

平成30年度	令和元年度	増減
2,602万人分	4,026万人分	1,424万人分

注：平成30年度は供給実績量、令和元年度は供給予定量(9月末のメーカー及び卸在庫を含む)

※インフルエンザの流行に伴い特定の製品に需要が集中すると、安定供給に支障が生じる場合があることに御配慮いただきたい